

研究名：トランジション外来における看護師とリエゾン科医師の連携の 実際と課題

1．研究の目的

当センターは、小児期発症の慢性疾患患者様への成人移行期支援を目的とし、2015年9月よりトランジション外来を開設しました。この調査を行うことで、トランジション外来における看護師とリエゾン科医師の連携の実際を明らかにし、今後の支援に役立てることができ
ます。

2．研究の方法

研究対象者：当センターにて2019年4月～2019年12月までにトランジション外来を受
診された患者さん

研究期間：倫理審査委員会承認後～2021年3月31日

研究方法：対象患者さんの診療記録、看護記録等から調査を行います。

3．研究に用いる情報の種類

➤ 調査項目

患者さんの、年齢・疾患名・診療科（主科）・複数診療科の受診数・社会的状況、面談内
容等

**患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、
個人情報は保守されます。**

4．情報の公表

研究結果は、学会発表や学術論文で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 看護部 古尾谷侑奈

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：8026）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 看護部 古尾谷侑奈